

聖学院中高、参加生徒32名のレポートを掲載 2017年度タイ研修旅行レポート集『遠い隣人の肖像』完成 環境、格差、教育課題を自分ごとで考える学び

聖学院中学校・高等学校（東京都北区、校長：角田秀明）は、中学3年から高校2年のタイ研修旅行参加生徒32名のレポートを掲載したレポート集『遠い隣人の肖像』（A5判、148ページ）を7月に発行しました。タイ研修旅行では、昨年12月にラオスやミャンマーとの国境に近いタイ北部のチェンマイ、チェンライを訪れ山岳民の村にホームステイするなどして13日間を過ごしました。帰国後、参加した生徒たちはテーマを選び、テーマから「問い」を設定、仮説を立て検証していくという論理的な手法でレポートを作成し、そのレポートを担当教員が編集、約半年の時間をかけて、今月、ついにレポート集が完成しました。

聖学院中高のタイ研修旅行の始まりは1991年にまで遡ります。当時、聖学院中高の教員だった戸邊治朗前校長先生が、現地でツアーガイドをしていたピパットさんらと「メーコックファーム・プロジェクト」を立ち上げて以来続く研修旅行となります。

貧困、健康、医療、福祉、教育、森林破壊など今でも課題の多いタイ山岳地帯ですが、当時はケンを栽培するなどの麻薬の問題が深刻でした。そうした村を訪れて、山岳民の生活を体験することで社会課題を学ぶのですが、帰国して単なる感想文を書くだけでは、すぐにまた遠い国の話に戻ってしまいます。山岳民の村の課題を自分たちの頭で考えて、自分なりの問いを見つけ検証していく。さらには小さくても良いから課題解決につながるアクションを起こしていく。このレポート集にはそんな期待が込められています。折しも国連サミットでSDGsが採択され企業や学校を中心に浸透してきている時期です。社会課題を自らの課題と捉え、行動を起こせる生徒の育成につながって欲しいと考えています。



【タイ研修旅行レポート集のポイント】

①レポート集のコンセプト

タイ研修旅行に参加した生徒には、単なる感想文以上のレポート作成を期待しました。研修での学びを整理し、問いを設定し、仮説を立て、論理的に検証し結論を導かせました。そのため、「誰が山岳民の森林を守るのか」「なぜタイの河川は汚いのか？」などレポートのタイトルが疑問形となっています。

②レポートの内容

貧困、健康、医療、福祉、教育、森林破壊などタイの山岳民の村には課題が山積みにあります。そうした課題を、遠い国の話ではなく自分の課題として捉え、次の行動に結びつけるための32名のレポート集です。

レポートタイトルの一例

- ・世界中から麻薬を除去することは可能か ・「白い学校」計画とは
- ・どのようにして山岳民族の自立と環境保護を両立させるか ・山岳少数民族はなぜ焼畑農業をやめないのか
- ・少数民族の独自の言語は消えるのか？ ・誰が山岳民族の健康を守るのか
- ・タイの医師不足問題 ・山岳民族の子供たちの教育環境 ・なぜ山岳少数民族に無国籍の人が多いのか 他

③レポート集の販売

このレポート集は11月に開催される聖学院中学校・高等学校 記念祭（文化祭）で500円（税込み）で販売される予定です。レポート集の売上はタイ・メーコック財団、ルンア alun 暁プロジェクト、アブ-アリ財団などの団体に全額寄付します。

④聖学院中高、タイ研修旅行の歴史

聖学院中高のタイ研修旅行の歴史は古く、聖学院中高の前校長である戸邊先生が現地でツアーガイドをしていたピパットさんらと「メーコックファーム・プロジェクト」を1991年に立ち上げたところから始まっています。コック川沿いの河川敷に施設を作り世界中からボランティア学生が訪れました。もちろんそこに聖学院中高の生徒も加わっていました。

⑤ケシに代わるコーヒー豆

麻薬撲滅をめざし、ケシに代わる作物が作られています、大きな期待を集めているのがコーヒー豆の栽培です。昨年2017年2月にタイのアカ族が栽培するコーヒーを提供する「あかかふえ」を神楽坂で期間限定で開店し聖学院中高の生徒が広告や店の営業の手伝いをしました。

※学校法人聖学院はグローバル・コンパクトに署名・加入、SDGsをめざした活動を行っています。

※SDGs…2030年までの実現をめざし掲げられた、17の目標と169のターゲットからなる「持続可能な開発目標」



【本件に関するお問い合わせ】

学校法人聖学院 学院広報センター 担当 松田・萩野

Tel:03-3917-8530 Email:pr_h@seigakuin-univ.ac.jp

www.seig.ac.jp

《ご参考》

学校法人聖学院

創立 1903年

〒114-8574 東京都北区中里3-12-2

【教職員の概要（本務）】

大学教員 97

中高教員 107

小幼教員 32

教員計 236

職員 120

※ 教職員数は2018年5月1日現在(大学院ならびに総合研究所教員は大学教員の内数)

【聖学院各校情報】

所在地 学校法人聖学院

〒114-8574 東京都北区中里3-12-2

聖学院大学・聖学院大学大学院 学生数：1,918人

〒362-8585 埼玉県上尾市戸崎1-1

聖学院中学校・高等学校 生徒数：873人

〒114-8502 東京都北区中里3-12-1

女子聖学院中学校・高等学校 生徒数：763人

〒114-8574 東京都北区中里3-12-2

聖学院小学校 児童数：435人

〒114-8574 東京都北区中里3-13-1

聖学院幼稚園 児童数：121人

〒114-8574 東京都北区中里3-13-2

学院みどり幼稚園 児童数：92人

〒331-0045 埼玉県さいたま市西区内野本郷820

※学生・生徒・児童数は2018年5月1日現在